

Project Q 22

Young
Quartets'
Challenge
Mozart

主催：プロジェクトQ実行委員会
助成：公益財団法人 朝日新聞文化財団／公益財団法人 野村財団
協力：学校法人 東京音楽大学／
公益財団法人 日本音楽財団（公益財団法人 日本財団助成事業）
制作：テレビマンユニオン

PROJECT

Q
chapter
22

プロジェクトQ [第22章] 若いクアルテット、 モーツァルトに挑戦する

「わが親しき友ハイドンを」～あなたのこの上なく誠実な友 W.A. モーツァルト

1782年、26歳のモーツァルトはハイドンが作曲した「ロシア四重奏曲」に大きな衝撃を受け、10年以上ぶりに弦楽四重奏曲に着手する。この作品の自筆譜には多くの加筆修正の跡が見られ、ハイドンへの献辞には「まことに長くつらい労苦の結実」とある。1785年1月、約3年の歳月を経て全6曲からなる弦楽四重奏曲集「ハイドン・セット」が完成。その翌日と翌月にハイドンを招いて2回の試演会を行っている。この2回目の試演会には父レオポルドも試演に参加したと言われ、ハイドンからレオポルドへ賛辞が送られている。モーツァルトにとって、よき師と父、仲間と迎えた最良のひとつときであったが、父レオポルドと共に過ごしたのはこれが最後となってしまふ。また、ハイドンとの交流は1790年ハイドンがロンドンに旅立つまで続いたが、その翌年にモーツァルトはあまりにも早すぎる死を迎える事となった。今回、プロジェクトQではこの「ハイドン・セット」に6組の若いクアルテットが取り組む。若きモーツァルトがハイドンから触発されたように、若き演奏家たちがプロジェクトを通してより多くの刺激を受け、その成果が「ハイドン・セット全曲演奏会」にて結実することを願っている。

モーツァルト：ハイドン・セット全曲演奏会

2025年3月30日 回 ①13:00開演 ②18:00開演 | 会場◎TCMホール

東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス

チケット：各回2,000円(全席自由)／申し込み：teket

トライアル・コンサート | 2025年2月24日 月祝 / 2月25日 火 / 3月14日 金 15:00開演

会場◎TCMホール | 東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス | 各公演入場料：100円以上(全席自由／前売なし／終演時払)

公益財団法人
朝日新聞文化財団

NOMURA 野村財団

TCM

日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION



ホームページ



facebook

プロジェクトQは、若いカルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるカルテット振興運動です。参加する若いカルテットは、世界で活躍するカルテット奏者等による「公開マスタークラス」を受講し、本公演の前に「トライアル・コンサート」を体験した上で、「本公演」に臨むという3つのプログラムを通して約半年間で1つの作品に向かいます。

これまでに、ベートーヴェン、バルトーク、シューマン、ブラームス、モーツァルト、ハイドン、メンデルスゾーン、ショスタコーヴィチなど弦楽四重奏の主要レパートリーをテーマに開催し続け、今回で22回目の開催となります。今回のテーマは、実に9年ぶりとなるモーツァルトです。モーツァルトがハイドンに献呈した「ハイドン・セット」全6曲を取り上げます。

本年度は、ヘンジェル・カルテット、カルテット・アルモニコ、今井信子、小栗まち絵、クライヴ・ブラウン、原田幸一郎、原田禎夫を講師に迎えた公開マスタークラスを実施。そして2025年2-3月のトライアル・コンサートを経て3月30日の最終公演、モーツァルト：ハイドン・セット全曲演奏会でその成果を発表します。若いカルテットたちの挑戦に、どうぞご期待ください。

モーツァルト：ハイドン・セット全曲演奏会①

2025年3月30日(日) 13:00開演 | 会場：TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756-1791) 作曲	カルテット・ベアトリーチェ	弦楽四重奏曲 第14番 長調 K. 387「春」
	カルテット風雅	弦楽四重奏曲 第15番 二短調 K. 421
	ルシェリア・カルテット	弦楽四重奏曲 第16番 変ホ長調 K. 428

モーツァルト：ハイドン・セット全曲演奏会②

2025年3月30日(日) 18:00開演 | 会場：TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756-1791) 作曲	ルーク・カルテット	弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調 K. 458「狩」
	カルテット・プリマヴェーラ	弦楽四重奏曲 第18番 イ長調 K. 464
	カルテット・ルーチェ	弦楽四重奏曲 第19番 ハ長調 K. 465「不協和音」

●チケット：各回2,000円(全席自由)



トライアル・コンサート

15:00開演 | 会場：TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

2025年2月24日(月・祝)	ルーク・カルテット	弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調 K. 458「狩」
	カルテット・プリマヴェーラ	弦楽四重奏曲 第18番 イ長調 K. 464
2025年2月25日(火)	ルシェリア・カルテット	弦楽四重奏曲 第16番 変ホ長調 K. 428
	カルテット・ルーチェ	弦楽四重奏曲 第19番 ハ長調 K. 465「不協和音」
2025年3月14日(金)	カルテット・ベアトリーチェ	弦楽四重奏曲 第14番 長調 K. 387「春」
	カルテット風雅	弦楽四重奏曲 第15番 二短調 K. 421

●各日100円以上(全席自由/前売なし/終演時払)

アドバイザー

原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会

実行委員長：原田幸一郎

実行委員：今井信子 小栗まち絵 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫

交通のご案内

東京音楽大学(中目黒・代官山キャンパス)

東京都目黒区上目黒1-9-1

・JR「恵比寿駅」より徒歩14分

・東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩5分

・地下鉄日比谷線「中目黒駅」より徒歩約5分

会場のご案内



PROFILES

カルテット・ベアトリーチェ | Quartet Beatrice

西岡舞桜 / 箕浦 彩(ヴァイオリン) 遠藤望名(ヴィオラ) 森 朝美(チェロ)



2024年5月、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学及び桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに在学中の4人により結成。ベアトリーチェとはイタリア語で「幸せをもたらす者」という意味。現在、磯村和英、池田菊衛に師事。

カルテット風雅 | Quartet Fugue

落合真子 / 小西健太郎(ヴァイオリン) 川邊宗一郎(ヴィオラ) 松谷社一郎(チェロ)



2024年に2001年生まれの4人によって結成。第13回秋吉台音楽コンクール第1位、併せてベートーヴェン賞、山口県知事賞を受賞。2024年キジアーナ音楽院夏期アカデミーにてクライヴ・グリーンズミスのクラスに全額奨学金を得て参加。2024年度第34回松尾学術振興財団より助成を受ける。サントリーホール室内楽アカデミー第8期フェロー。原田幸一郎、池田菊衛、山崎伸子、吉田有紀子に師事。

ルシェリア・カルテット | Le Cherien Quartet

大屋 響 / 谷本沙綾(ヴァイオリン) 山之内真梨(ヴィオラ) 村上真璃南(チェロ)



2023年、プロジェクトQ・第21章の参加を機に結成する。メンバーは相愛高等学校ならびに相愛大学卒業生、京都市立芸術大学卒業生から成る。「ルシェリア」は、フランス語で Le lien「絆、縁」Cheri「大切な人、愛する人」の2つが合わさった言葉で、音楽を共に作り上げる仲間との絆、音楽を通して出逢えた人々との縁を大切にしたいという想いを込めて名付けた。小栗まち絵、大谷玲子、上森祥平に師事。

ルーク・カルテット | Luke Quartet

若生麻理奈 / 杉谷歩の佳(ヴァイオリン) 小西真璃花(ヴィオラ) 渡邊伶音(チェロ)



2024年桐朋女子高等学校音楽科に在学する4人により結成。「ルーク」はラテン語で「光をもたらす、光を運ぶ」という意。一人一人の個性が合わさり、光が差し込むような音楽を作りたいという想いを込めて名付けた。原田幸一郎、磯村和英、神谷美千子に師事。

カルテット・プリマヴェーラ | Quartet Primavera

石川未央 / 清水 咲(ヴァイオリン) 多湖桃子(ヴィオラ) 大江 慧(チェロ)



2021年にメンバー全員が桐朋学園大学に在学中に結成。第13回秋吉台音楽コンクール第2位。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクールIn Tokyo 2023第2位。国内外のアーティストと多数共演し、音楽祭などにも出演している。プロジェクトQ・第20章、第21章に出演。これまで磯村和英、山崎伸子に師事。サントリーホール室内楽アカデミー第8期フェロー。

カルテット・ルーチェ | Quartet Luce

渡辺紗蘭 / 中嶋美月(ヴァイオリン) 森 智明(ヴィオラ) 原田佳也(チェロ)



2021年に東京音楽大学付属高等学校に在学する4人により結成。現在は、東京音楽大学、桐朋学園大学に在学する4人から成る。「ルーチェ」とはイタリア語で「光」。輝かしい音楽を奏でられるようにという意味を込めて名付けた。プロジェクトQ・第20章、第21章に出演。サントリーホール室内楽アカデミー第8期フェロー。これまでに原田幸一郎、小栗まち絵に師事。